

京王グループの沿線価値向上を目指した最近の取り組み

京王グループは、変化する社会のニーズに対応したサービスを提供し、安心・便利で生き活きとした沿線づくりに取り組むことで、企業価値の向上を目指しています。

近年では、高尾山口駅のリニューアル、「京王高尾山温泉 / 極楽湯」の開業、「京王あそびの森 HUGHUG〈ハグハグ〉」開業など、高尾山、多摩動物公園エリアの魅力向上を図ったほか、笹塚駅において商業施設やオフィス、住居などを備えた複合ビル「メルクマール京王笹塚」の開業や、調布駅付近の拠点開発、日常のお買い物に不便なお客を対象とした移動販売の実施など、「住んでもらえる、選んでもらえる沿線」の実現に取り組んでいます。

沿線の生活支援サービス事業

京王線・井の頭線沿線全域で展開するサービスメニューとして、「家事代行サービス」「住まいのサポートサービス」「空き家巡回サービス」等を提供しています。一部エリアでは、生鮮品・日用品等の移動販売を実施しています。

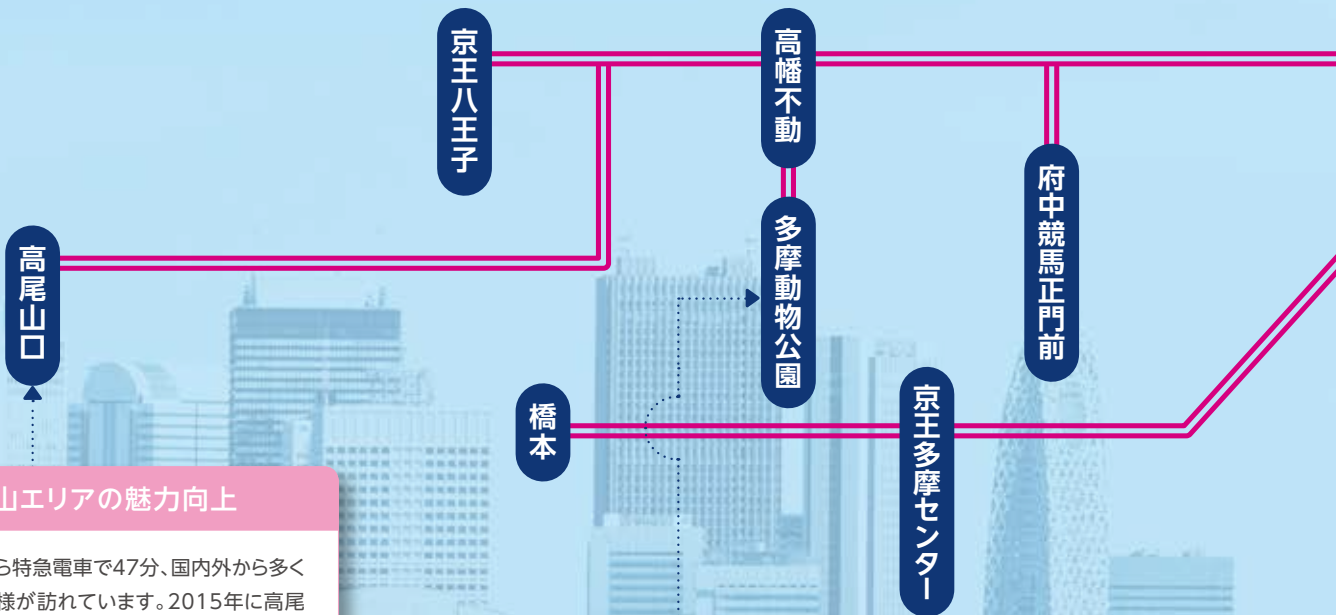


キラリナ京王吉祥寺



キラリナ京王吉祥寺

「Our Favorite Space ～ 私たちのお気に入り～」を新コンセプトに2019年にリニューアルし、セレクトショップをはじめとしたファッション、コスメ、雑貨、グルメ等、バラエティに富んだショップ構成の商業施設です。



高尾山エリアの魅力向上

新宿から特急電車で47分、国内外から多くのお客様が訪れています。2015年に高尾山口駅のリニューアル、「京王高尾山温泉 / 極楽湯」を開業させるなど、高尾山エリアの魅力向上を図っています。



高尾山口駅

キッズパークたまどう

2018年に「京王あそびの森 HUGHUG〈ハグハグ〉」を開業し、「京王れーるランド」「多摩動物公園」を含む多摩動物公園エリアを「キッズパークたまどう」と名付け、親子で1日遊べて親しみを持っていただけるエリアとして活性化を目指しています。



京王あそびの森 HUGHUG〈ハグハグ〉

沿線外への事業拡大

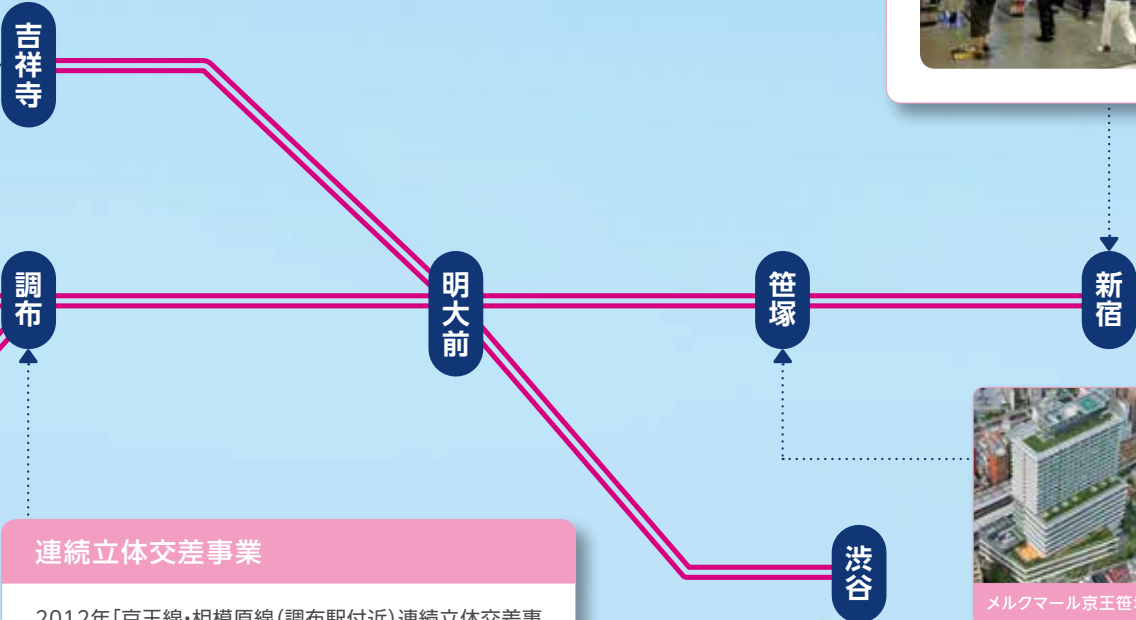
沿線外でも積極的に事業を展開しています。京王プレッソインを都心部で11店舗展開しているほか、京王プレリアホテルでは2018年に京都烏丸、2019年には札幌で開業しました。また、2020年4月に高山グリーンホテルを子会社化し、6月には新館の「桜凜閣」をオープンしました。リビタでは中古住宅・賃貸マンションなどの既存建物を再生して販売するリノベーション事業やシェア型複合ホテルの運営をしています。



高山グリーンホテル(左の建物が新館「桜凜閣」)

京王グループの顔:新宿

新宿駅の乗降客数は1日あたり平均79万人であり、日本でも有数のターミナル駅です。京王プラザホテルをはじめ、京王百貨店を構えるなど、新宿駅は京王グループの顔となっています。改札内上部には新宿駅最大級の大きさであるLED使用のデジタルサイネージを設置し、2020年6月から広告放映を開始しています。



連続立体交差事業

2012年「京王線・相模原線(調布駅付近)連続立体交差事業」の完了によって鉄道が地下化されたことで、踏切事故が無くなり、安全性の向上が図られました。また、街の南北が地上で結ばれることで、街の様子にも変化が生まれ、その変化する調布の新たなランドマークとして「トリエ京王調布」が2017年9月に開業しました。また、現在は京王線(笹塚駅～仙川駅間)において、連続立体交差事業を進めています。



立体交差化した国領駅付近



トリエ京王調布



メルクマール京王笹塚

子育て支援事業

京王子育てサポートが運営する保育所「京王キッズプラッツ」を9カ所開設しています。「京王キッズプラッツ」は、家庭的な雰囲気の中、お子様一人ひとりの発達や気持ちに寄り添い、豊かな成長をサポートします。そのほか、事業所内保育所「サクラさーくる」や子育て支援施設「子育てステーション烏山」を運営しています。



京王キッズプラッツ